

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成31年4月16日  
北アルプス地域振興局

提出区分		実績			
整理番号		2	課題区分	C	
実施機関			北アルプス地域振興局		
事業名			サイクルモードインターナショナル出展事業		
			電話	0261-23-6501	
			E-mail	kitachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要	目的 (目指す姿)	北アルプス地域における自転車走行の魅力や環境整備の情報を広く全国へ発信することにより、サイクルツーリズムの取組をより加速するとともに地域全体のものとし、北アルプス地域への来訪者の増加を図る契機とする。			
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当地域への観光客数はこの10年間約700万人で推移し増えておらず、またウィンターシーズン(冬)に比べグリーンシーズン(春～秋)に少ない傾向。</li> <li>・当地域の主要産業の観光産業の雇用安定のため、一年を通して観光客に訪れていただける魅力づくりが重要であり、サイクリングはグリーンシーズンに適したアクティビティである。</li> <li>・当地域を会場にするサイクルイベント(アルプスあづみのセンチュリーライド)は申し込み開始直後に定員に達する等、当地域はサイクリストから注目されている地域だが、サイクリストが多いのはイベント開催時に限定されている。</li> <li>・サイクリストの北アルプス地域の来訪をより増やすため、当地の自転車走行の情報や魅力を広く全国へ発信する必要がある。</li> </ul>			
内容 (変更後の内容)	内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>□サイクルモードインターナショナル2018(11/9～11、幕張メッセ)への出展と地域PRの実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>○ブース展示内容等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示内容は出展参加団体(大町市、白馬村、小谷村等)が決定し制作等を行う (展示物(案):サイクリングルート映像や写真の展示、地域の3Dマップの展示、サイクルマップ等の配布、サイクリストの動向調査アンケート実施、</li> <li>・ブース配置スタッフ(大町市、白馬村、小谷村等の職員)による来場者への地域PR</li> </ul> </li> <li>○広域連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・出展予定の近隣地域(信越自然郷、糸魚川地域振興局)と連携したPRを実施 (連携内容(案):ブースの隣接設置(相互のブースへの誘導)、ブースのイメージカラーやノベルティグッズの統一、サイクルマップの協働政策)</li> </ul> </li> <li>○視察 <ul style="list-style-type: none"> <li>・北ア局職員による実施状況の確認と先進地域等とのネットワークづくりや取組の聞き取りを実施</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>			
	事業期間	平成30年11月9日 ～ 11月11日			
成果目標 (成果指標)	ブース来訪者へのパンフレット等の配布1,500部以上				
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	サイクルモードインターナショナル出展事業	サイクルモードインターナショナル2018への出展と地域PRの実施	371,344		
合計			371,344		
事業実績・成果	事業実績		事業の成果		評価
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイクルモードインターナショナル2018に北アルプス地域振興局ブースを出展</li> <li>・自転車関連映像の放映、チラシ・パンフレットの配布、立体地図の展示、アンケート実施(回収550件)</li> <li>・展示参加団体(各市村とも関連団体との合同参加) 大町市観光課、大町市観光協会、白馬村観光課、白馬村観光局、小谷村観光振興課、小谷サイクルツーリズム協議会</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブース来訪者は1,125人</li> </ul>		<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下
今後の方向性	北アルプス地域が自転車適地であることの認知度の向上のため、首都圏等でのPR(サイクルモード出展等)の取組を継続する				